

# よしおか

議会だより



群馬県吉岡町議会

No.121  
2018.10.19



## 9月定例会

キラリ♪ココに注目 平成29年度の主な事業結果

2

決算認定 町の家計簿徹底チェック !!

4

一般質問 4人が町政を問う

14

第1回臨時会 防災無線デジタル化第2段階へ

19

『チーム力で優勝をめざそう  
～長縄跳び～(吉岡中体育大会)』  
(説明23ページ)

吉岡町議会

検索



# 第3回定例会

平成30年第3回定例会は、9月3日から14日まで、12日間の会期で行いました。定例会では、平成29年度決算に関する認定9件をはじめ、平成30年度補正予算など議案9件・報告1件・同意1件・諮問2件・委員会発議1件が提案され、すべて原案どおり可決しました。

# 主な事業結果★

べき事業をピックアップしてお伝えします。平成29年度一般会計決算について



## 文化財事務所新築移転工事（新規）

**6190万円**

老朽化した既存の事務所を移転し、隣接する南下古墳公園と併せて町の歴史・文化の情報発信拠点として新築。

財源は、企業版ふるさと納税3000万円、基金繰入金1700万円、一般財源1490万円。



## 地域福祉交流拠点施設設置事業（新規）

**2811万円**

空家を改修し、気軽に利用可能な認知症カフェや、ボランティアの育成の場として利用。

財源は、地方創生交付金1090万円、町債1090万円、一般財源631万円。



# 平成29年度の

平成29年度一般会計歳出総額は72億2164万円でした。ここでは、注目の詳細は、4・5ページをご覧ください。



## 花と緑のぐんまづくり in よしおか(新規) 1800万円

群馬県・吉岡町が主催となり、「ともに育てる花と緑のまち」をテーマに4月14日から30日間、役場周辺を中心に開催され、花と緑にあふれた会場に約7万人の来場があった。

財源は、一般財源1800万円。

## 役場西駐車場整備事業 (新規) 1889万円

役場西駐車場を西側に2314m<sup>2</sup>（普通自動車7台分）拡張し、来庁者の利便性の向上を図った。財源は、一般財源1889万円。

事業名	決算額	内 容
駒寄スマートIC大型車対応化事業（継続）	1億9544万円	前橋市、吉岡町およびネクスコ東日本が連携し、この事業を進めた。平成29年度は、用地取得・移設補償などを実施し、東側側道の一部付替え工事などを実施。 財源は、国庫支出金1億527万円、前橋市負担金6560万円、一般財源2457万円。
南下城山防災公園整備事業（継続）	1億3842万円	町民誰もが楽しめる大規模公園を桃井城址に整備する工事を進めた。平成29年度は、駐車場設置、園路工事、植栽工事、公園進入道路改良工事などを実施。 財源は、国庫支出金8107万円、町債5570万円、一般財源165万円。
町道「明小・北発地岡線」道路改良事業（継続）	4205万円	平成28年度から明治小の通学路である本路線を拡幅すると共に、歩道を整備した。平成29年度は長さ137.9mの舗装工事などを実施し完成。 財源は、国庫支出金1272万円、一般財源2933万円。
橋梁の長寿命化（継続）	3632万円	町が管理する橋の長寿命化を図るため、定期点検、補修設計および補修工事を実施した。平成28年度継越事業は、補修工事（6橋）が完成。平成29年度は、補修工事（2橋）を発注して翌年度に繰り越した。 財源は、国庫支出金1726万円、一般財源1906万円。
防災無線デジタル化事業（継続）	6755万円	渋川広域消防本部の無線放送施設のデジタル化が完了していることなども踏まえ、防災行政無線施設のデジタル化を実施する。平成29年度は親局・子局1局の設備工事を実施。 財源は、国庫支出金4933万円、町債1820万円、一般財源2万円。
文化センターエントランスホール東側自動ドア設置工事（新規）	1096万円	子どもから高齢者まで多世代が利用している吉岡町文化センターの、地域交流施設としての機能充実を図るため、東側に隣接する「ふれあい公園」の一体的な活用が可能となるよう、同エントランスホール東側に自動ドアを設置する工事を実施。 財源は、一般財源1096万円。
(仮称)林道葉籠・井堀線新設事業（新規）	562万円	県道前橋・伊香保線と上野原南部地区を接続する林道を開設するための測量設計の業務委託を実施。 財源は、県支出金280万円、一般財源282万円。
明治小学校職員室改修事業（新規）	367万円	明治小学校の児童数増加に伴い、教職員数も増加し、職員室の面積が不足していることから、拡幅改修工事を行うための設計を実施。 財源は、一般財源367万円。

# 共に微増

(写真説明: 本年度完成に向けて工事が進む南下城山防災公園)

平成29年度歳入決算額は、73億1674万円で前年対比10.1%、歳出決算額は72億2164万円で前年対比100.6%でした。

歳入

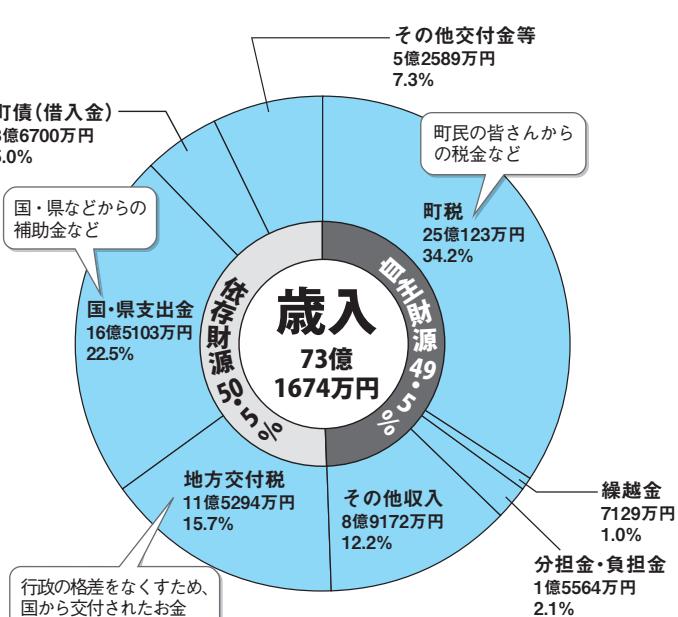
主な歳入のうち、町税は25億123万円で前年対比10.2%、地方交付税は11億5294万円で前年対比9.7%、国庫支出金は10億7670万円で前年対比8.7%でした。

減額は、学童クラブ施設新築事業・明治小学校校舎増築事業・駒寄幼稚園園舎建て替え事業の完了などが主な要因です。

町債(借入金)は3億6700万円で、前年対比87.6%でした。減額は、学校教育施設等整備事業債の減などによるものです。町債の主な用途は、南下城山防災公園事業、防災無線デジタル化事業、地域福祉交流拠点施設設置事業などでした。

民生費・教育費減少するが土木費前年対比11.2%の増

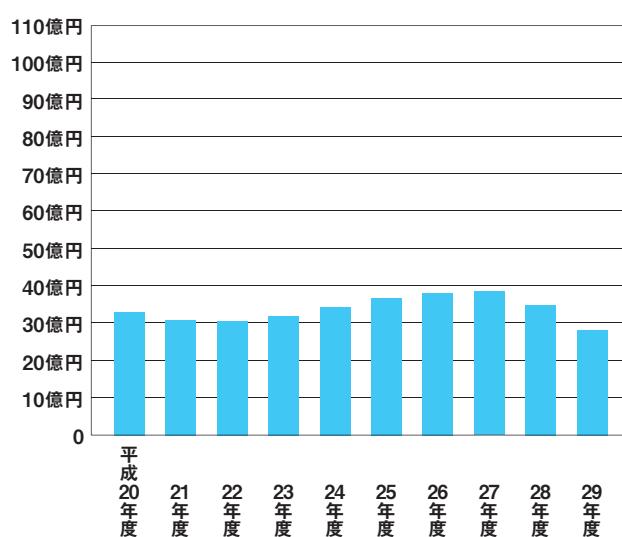
町の家計簿徹底チェック



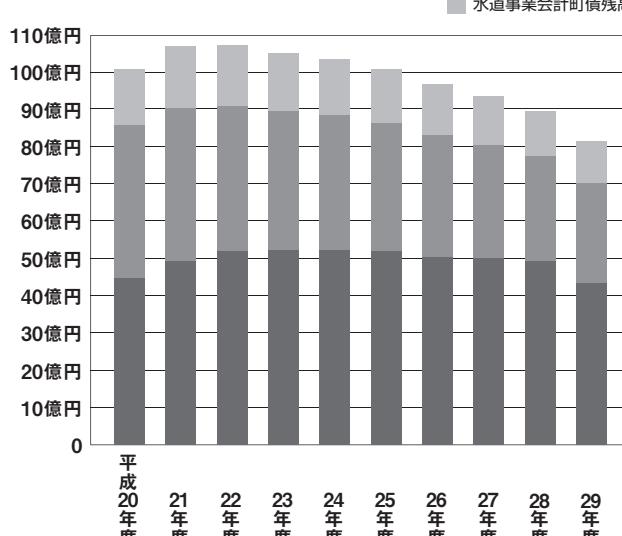
# 平成29年度一般会計決算

## 歳入・歳出

町の貯金の推移



町の借入金の推移



歳  
出

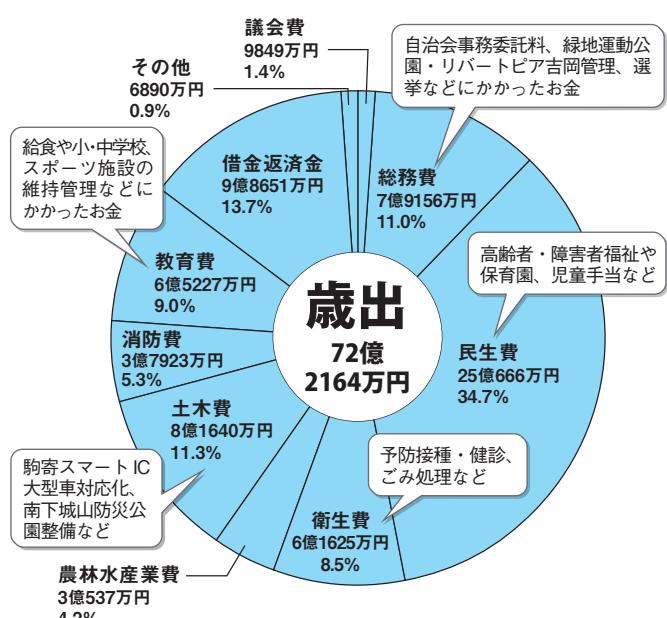
園事業などの増による  
ものです。

主な歳出のうち、民  
生費は25億667万円  
で前年対比91・9%で  
した。これは、駒寄幼  
稚園園舎建て替え事業  
や駒寄第3学童クラブ  
新築事業などの完了に  
よるものです。

教育費は6億522  
7万円で、前年対比  
65・2%でした。これ  
は、明治小学校校舎増  
築事業の完了などの減  
によるものです。

歳入歳出差引額は、  
9510万円で、歳入  
歳出差引額から、翌年  
度へ繰り越す財源を差  
し引いた実質収支額は、  
2511万円でした。

歳出  
72億  
2164万円



# 平成29年度 特別会計決算

町には、一般会計の他、7つの特別会計と1つの企業会計があります。特別会計は、特定の事業や特定の収入で事業を行う場合に、一般会計と区別して設置します。

各会計の決算額は以下のとおりです。

## 平成29年度 会計別決算額

(円未満は四捨五入)

会計名	歳入	歳出
一般会計	73億1674万円	72億2164万円
学校給食事業特別会計	1億1407万円	1億1374万円
公共下水道事業特別会計	3億8054万円	3億8024万円
国民健康保険事業特別会計	21億3190万円	20億9933万円
農業集落排水事業特別会計	1億6442万円	1億6432万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	354万円	354万円
介護保険事業特別会計	13億6902万円	13億3198万円
後期高齢者医療事業特別会計	1億7937万円	1億7605万円

会計名	収入	支出
水道事業会計	収益的収支	4億2448万円
	資本的収支	9298万円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

## 町の財政は 「健全」

財政健全化判断比率および資金不足比率が報告されました。健全化判断比率のうち、いずれかが早期健全化基準以上になった場合は、財政健全化計画を策定し、財政の健全化を図ることとなります。

町の平成29年度決算においては、いずれの数値も早期健全化基準などを下回っています。

### 1 健全化判断比率

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— % ( 15.0 )	— % ( 20.0 )	10.5% ( 25.0 ) [ 10.7% ]	— % ( 350.0 )

備考 各比率の早期健全化基準は( )内に記載  
実質赤字額がない場合「—」を記載 前年度は〔 〕に記載

### 2 資金不足比率

公営企業会計の名称	資金不足比率
水道事業会計	— %
公共下水道事業特別会計	— %
農業集落排水事業特別会計	— %

備考 資金不足がない場合「—」を記載

**早期健全化基準** ..... 地方公共団体の財政の健全性に関する基準。

**実質赤字比率** ..... 一般会計と一部の特別会計を合わせた赤字の割合。

**連結実質赤字比率** ..... 全ての会計を合わせた赤字の割合。

**実質公債費比率** ..... 借入金の返済額とこれに準ずる経費の割合。

**将来負担比率** ..... 企業会計、出資法人も含めた将来の支出予定額の割合。

**資金不足比率** ..... 事業規模から見た各公営企業の資金不足の割合。

# 一般会計補正予算

## 吉中増築工事に大幅補正

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億8648万円を追加し、総額75億2674万円としました。

### 歳入の主な補正

(増額)	
地方特例交付金	1396万円
地方交付税	3029万円
国庫支出金	
保育所等整備交付金	620万円
南下城山防災公園事業補助金	222万円
緑入金	
財政調整基金	3948万円
渴水対策施設維持管理基金	977万円
教育文化振興基金	500万円
町債	
臨時財政対策債	750万円
駒小体育館用地取得事業	2160万円
吉中校舎増築関連移設事業	2980万円

### 歳出の主な補正

(増額)	
第三保育園新築助成事業	697万円
小倉揚水機場揚水ポンプ購入費	833万円
町道改良測量設計委託料	1620万円
バスターミナル概略検討業務	490万円
南下城山防災公園整備事業費	350万円
スクールバス購入事業費	771万円
駒小建物補償費	1000万円
中学校校舎増築関連移設工事	3985万円
緊急対策工事	982万円
(中学校ブロック塀の安全対策のため)	
八幡山グラウンド仮設広場整備工事	1200万円
給食センター施設補修計画検討業務委託料	300万円
(減額)	
市民プール解体工事	994万円

関連記事→P.10

答は。問バスターミナル概略検討業務の内容  
駒寄スマートICの東側の商業地域に、高速バスなどの発着を誘致するための基礎資料の作成。

答問八幡山グラウンド仮設広場整備工事の利用目的と、その必要性は。整備の目的は町有地の有効活用であるが、中学校ソフトボール部も練習可能な仮設広場とすることで、中学校校庭の部活動中の安全確保が図れると考えている。

## 平成30年度 各会計別補正予算の状況

(万円未満は四捨五入)

会計名		補正額	補正後の予算額
一般会計		1億8648万円	75億2674万円
特別会計	学校給食事業	13万円	1億2158万円
	公共下水道事業	1945万円	4億4809万円
	国民健康保険事業	2345万円	19億2492万円
	農業集落排水事業	▲72万円	1億5770万円
	介護保険事業	3711万円	14億8546万円
	後期高齢者医療事業	309万円	1億8784万円
企業会計	水道事業	収益的収支▲47万円	4億291万円
	資本的収支	4万円	2億8131万円





## 総務常任委員会

## 児童生徒増、学校建設費が増額

一般会計補正予算、認定1件について審査しました。

## 一般会計補正予算

問 高校生等通学支援事業補助金50万円の増額の内容は。

答 現在37万9千円の助成額であり、好評を得て予算が不足する予測のため増額した。

問 第三保育園新築事業の予算で、待機児童の解消ができるか。

答 定員110人から対応できると考える。

問 バスターミナル概略検討業務490万円の内容は。

答 駒寄スマートICの東側で県道から午王頭川までを新商業地域とし、高速バス（路

線・貸し切り）ターミナルの発着場を設けた。バス会社との協議も含め、確実な計画にしたい。

問 吉中校舎増築関連移設工事3985万円に関連して、ブル跡地の計画は。

答 入札による減額。理由は。



駐車場となるブル跡地

答 中学校体育館西に432台分の駐輪場を予定。ブル跡地は駐車場になる。

問 給食センター施設補修計画検討業務委託料300万円。なぜ年度当初に計上しなかつたか。

問 仮設広場整備工事1200万円の計画概要は。なぜ今緊急の補正か。

答 調理委託会社の聞き取りの結果、必要性が分かつたため。

答 29人乗り。老朽化のため廃車予定。増額。

答 町有地の有効活用が目的で、南側駐車場を削平し、仮設のバックネットとダイヤモンドを作成。最終的なグラウンドの整備に支障のないようにしたい。県内高校校庭での死亡事故を受け、早急な危険防

問 駒小建物補償費1千万円の内容は。

答 体育館建設予定地内の建物補償費の

線・貸し切り）ターミナルの発着場を設けた。バス会社との協議も含め、確実な計画にしたい。

認定3件、議案3件について審査しました。

## 産業建設常任委員会

## 老朽管（石綿管）更新工事進む

問 水道事業会計決算老朽管（石綿管）更新工事を進めるが、計画に関する今後の見込みは。

答 本年度も防衛省の補助事業を活用し、老朽管の更新工事1629mを実施した。補助事業で残り7527mを更新する。

問 町の1年間の取水量（水道原水で淨水する前の水）と配水量（淨水され配水池から送り出される水量）は。

答 水源は6カ所で、取水量の合計は319万2603m<sup>3</sup>。配水量は306万7138m<sup>3</sup>。

問 公共下水道事業特別会計決算発行と償還は。



## 新教育委員に藤多ゆかりさん

教育委員の高田友美さんが平成30年9月30日で任期満了となりました。

町長から新たに教育委員として、藤多ゆかりさん（漆原・53歳）を任命することに同意

を求められ、議会は全会一致で同意しました。

教育委員は教育委員会の審議の他、学校行事・会議への参加など、さまざまな活動を行います。任期は4年です。



教育委員  
藤多ゆかりさん

## 人権擁護委員候補者に 小林さん・中島さん

人権擁護委員に小林祐司さん



人権擁護委員  
小林祐司さん



人権擁護委員  
中島信好さん

### 委員会発議

#### 発委第1号

「群馬大学医学部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める意見書」

#### 委員会審査報告

文教厚生常任委員長  
飯島まもる 衛



群大病院では、腹腔鏡手術の医療事故が判明し、特定機能病院の承認を取り消されたが、事故判明以来、診療体制の見直し・安全管理体制の整備などさまざまな改革を進めていく。こうした取り組みは、外部委員で構成される病院監査委員会で高く評価されており、今年5月に厚生労働大臣あて特定機能病院の再承認を行つた。

群大病院に、特定機能病院の取り扱いがされないことは、高度医療技術の研究開発や人材育成機能にも支障を来している。については国において早期の再承認を強く要望する。

人権擁護委員は、人権相談や人権思想の啓発活動などを行います。任期は3年です。

## = 第3回 定例会賛否一覧 =

議案名			議員名	結果		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
				賛成	反対	議決結果	富岡大志	大林裕子	金谷康弘	五十嵐善一	柴崎徳一郎	竹内憲明	高山武尚	村越哲夫	坂田一広	飯島衛	岩崎信幸	平形薰	山畠祐男	小池春雄	岸祐次
議案	第 39 号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正…11ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 1 号	平成 29 年度一般会計歳入歳出決算認定…4・5 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定	第 2 号	平成 29 年度学校給食事業特別会計歳入歳出決算認定…6 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 3 号	平成 29 年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定…6 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 4 号	平成 29 年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定…6 ページ参照	14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	第 5 号	平成 29 年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定…6 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 6 号	平成 29 年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定…6 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 7 号	平成 29 年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定…6 ページ参照	14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 8 号	平成 29 年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定…6 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 9 号	平成 29 年度水道事業会計利益の処分及び決算認定…6 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案	第 40 号	平成 30 年度一般会計補正予算…7 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 41 号	平成 30 年度学校給食事業特別会計補正予算…7 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 42 号	平成 30 年度公共下水道事業特別会計補正予算…7 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 43 号	平成 30 年度国民健康保険事業特別会計補正予算…7 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 44 号	平成 30 年度農業集落排水事業特別会計補正予算…7 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 45 号	平成 30 年度介護保険事業特別会計補正予算…7 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 46 号	平成 30 年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算…7 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第 47 号	平成 30 年度水道事業会計補正予算…7 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同意	第 2 号	教育委員会委員の任命…12 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
諮詢	第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦…12 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
質問	第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦…12 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発委	第 1 号	群馬大学医学部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める意見書…12 ページ参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥  
議長は採決に加わっていないため「—」で表示

## 一般質問

議員4人

## 町政を問う

9月定例会の一般質問は7日に行われました。  
紙面の都合により要約してお伝えします。  
なお、詳しい内容は吉岡町図書館に  
備えてある会議録で確認できます。  
また、平成21年第1回定例会以降の会議録は、  
吉岡町ホームページでもご覧になれます。

一般質問は、執行機関が提出した  
議案と関係なく、町の行政全般にわたって、  
議員個人が執行機関に質問し、  
見解を求めるものです。

吉岡町では、質問および答弁を合わせて、  
1人60分以内の持ち時間があります。

## ■五十嵐 善一議員（15ページ）

1. 公文書の保存・管理について
2. マイナンバーカードの普及に向けて
3. 学校に関わる諸問題について

## ■山畠 祐男議員（16ページ）

1. 男女共同参画事業について
2. 子ども達を取り巻く問題
3. 大型商業施設進出について
4. 防災の取り組み
5. 家庭ごみについて

## ■飯島 衛議員（17ページ）

1. 子育て支援について
2. 学校給食について
3. 遊具の維持点検管理について
4. 吉岡中北の交差点の課題について

## ■小池 春雄議員（18ページ）

1. 災害時の避難体制
2. 学校給食の地産地消と食の安全



インターネット配信中です

本会議の様子を生中継、録画でも配信。アクセス方法は

吉岡町議会

検索





## 学校の男女混合名簿の導入は



やまはた すけお  
**山畠祐男** 議員

### 中学校の部活動への提言は

**答 適正な運営に関する方針を定めた**

中学校の部活動に影響は。

**問** 中学校の部活動に  
対して、教育委員会は、どのように提言  
しようとしているのか。

**答** 教育委員会事務局長 本年6月に適正な部活動の運営に関する方針を定め、対応を進めている。

**問** 中学校部活動の教職員の業務多忙に  
対しての対応は。

**答** 教育委員会事務局長 多忙解消に向け、本年度よりスクールサポートスタッフ・部活動指導員を配置。また継続してスポーツ・エキスパート事業による活動の外部コーチの応援を活用。

**問** 男女共同参画計画策定のための推進協議会の活動は。

**答** 町長 誰もが等しく社会の利益を享受

入となると十分な準備期間が必要。

**問** 無意識の中に男女の差別を意識させているものは、男女別の名簿。混合名簿は、県内の8割近い小学校が採用している。町での導入は。

**答** 教育委員会事務局長 町が初めて示す男女共同参画に関する町の方向性を確認した上で対応したい。導

**答** 教育委員会事務局長 誰もが等しく社会の利益を享受することができる、社会に對して共に責任を担うべき社会となるよう、協議を進めていく。

**問** 八幡山グラウンドの整備計画と、それによる吉岡中校庭の

**答** 産業建設課長 渋谷 延長が懸念される、関係機関との協議も進められている。



吉岡バイパスから大型商業施設建設予定地を望む

**問** 自然災害に対して  
の町の対応策は。

**答** 町長 ハザードマップを作成し全戸

デジタル化事業も進め  
に配布予定。防災無線

災情報システムなどから、災害情報の伝達が

町民生活課長 県の防

は人と人とのつながり  
であり、隣近所の助け  
合いが非常に重要と考  
える。

ると、マニュアルに  
沿って災害対策本部を  
設置し、避難準備情報  
などの情報を住民に伝  
達。

しかし一番大切なの  
は人と人とのつながり  
であり、隣近所の助け  
合いが非常に重要と考  
える。





# 第1回臨時会

# 防災無線デジタル化 第2段階へ

8月3日に第1回臨時会を行い、議案2件が提案され、原案どおり可決しました。

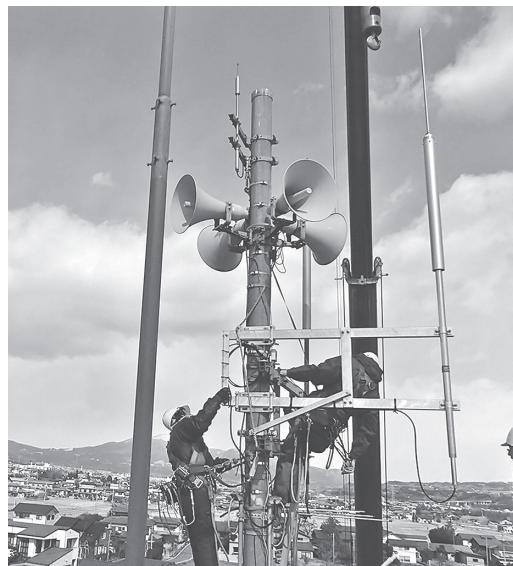
施。 今回  
は、子局  
設備20  
台を設置するもの。  
全体計画としては、  
親局設備・子局設備21  
局・移動系無線設備30  
台・戸別受信機512  
台で、完成は平成33  
年度予定。残るは、移  
動系無線設備30台・戸  
別受信機4875台。  
今回の工事で25%実

## 工事概要

○契約の金額  
9482万円  
○契約の相手方  
藤田エンジニアリング株式会社  
代表取締役社長  
藤田 実

○契約の目的  
防災行政無線デジタル化設置工事  
○契約の方法  
指名競争入札による  
契約

## 防災無線デジタル化設置工事請負契約の締結



デジタル化への更新が進む防災無線システム（役場庁舎）

## —第1回 臨時会賛否一覧—

議員名			結果		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			賛成	反対	議決結果	富岡大志	大林裕子	金谷康弘	五十嵐善一	柴崎徳一郎	竹内憲明	高山武尚	村越哲夫	坂田一広	飯島衛	岩崎信幸	平形薰	山畠祐男	小池春雄	岸祐次
議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	議案名および内容	
議案	第37号	平成30年度防災行政無線放送施設デジタル化設置工事請負契約の締結…上記参照	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	第38号	税条例の一部改正…法の一部改正に伴い、固定資産税の課税標準に係る特例率を定める必要があるため	15	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥  
議長は採決に加わっていないため「—」で表示

# 視察研修 リポート



総務常任委員会

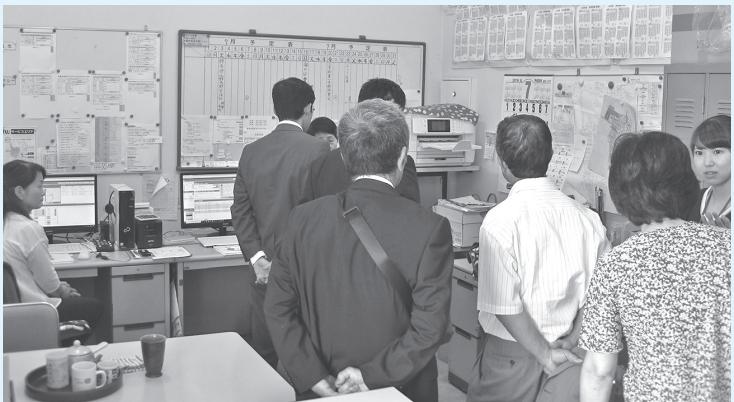
栃木県

## 公共交通デマンドタクシーを学ぶ

7月2日3日、栃木県茂木町と芳賀町で公共交通デマンドタクシーの運行状況の視察研修を行いました。

茂木町は、平日と土曜に運行。運休は日曜、祝日、お盆、年末年始。運賃は大人300円子ども150円です。

芳賀町は、平日、土曜、祝日に運行。日曜、年末年始は運休。大人200円子ども100円。両町とも、事前に予約センターに連絡して町内と町外2施設を、芳賀町は車3台と茂木町は4台で運行しています。また、70代80代の女性による医療機関と商業施設へ



デマンドタクシーの運用状況を学ぶ（芳賀町）

文教厚生常任委員会

茨城県

## 境町健康づくりプロジェクトを視察して

7月14日15日、茨城県の境町で視察研修を行いました。

取り組むもので、町民に大変好評とのことでした。

境町では、平成29年9月

から、健康づくりプロジェクト3事業を実施しています。「健

幸マイレージ」は、18歳以上の健康づくりを応援し、町の健

診など目標を決めて取り組むとマイルが貯まり、健康食品などと交換できます。

「葉酸サプリプロジェクト」は、認知症予防に効果がある葉酸サプリメントを65歳以上、千人に1年分分配布するものです。

「メタボ脱出減量プロジェクト」は、20歳以上でBMIが25以上の人対象で、3カ月間減量に



町長より「健幸づくりプロジェクト」の説明を聞く（境町）

## 「ディスカバー農山漁村の宝」の法人に学ぶ

7月23日、福島県泉崎村の社会福祉法人こころん、農業と福祉が連携して互いの問題を解決し、新しい事業や地域コミュニティを創出する取り組みを視察しました。

障害者の社会参加や

就業支援のために、耕作放棄地を再生利用し、無農薬、無化学肥料での農産物の栽培・

加工や、直売所販売と移動販売などを行つていきました。懸命に働く障害者の姿が、心に強く残る視察でした。

7月24日、宮城県仙台市の一般社団法人リルーツで、被災農家の野菜販売・地元企業と連携したレトルトカレーの商品化などの取り組みを視察しました。東日本大震災で始めた大学生主体のボラ

## 飯綱町議会に学ぶ

8月6日、長野県飯綱町議会で議会改革への取り組みについて視察研修を行いました。

長野市に隣接し平成の大合併で誕生し

た人口1万1600人、農業が基幹産業の町です。合併により議員の意識改革が始ままり今日までさまざまな改革を行つてきましたとのことです。

飯綱町議会では1期目議員への学習会の実施を始め、議会改革の内容を町民に宣言し、目標達成に向け取り組んできたとのことでした。議会改革で一番大切な改革は、議員それぞれの意識改革が重要とのことでした。議員それぞれの意識改



議長から議会改革のポイントを学ぶ（飯綱町）

## 議会を傍聴して



原田 正巳さん  
(陣場)

### 初めての議会傍聴

議会議場に行くのは、初めての経験です。傍聴席に腰をおろし議場内を見渡す。一般質

問が始まり、生活に密着した身近な問題から、災害時、安全な避難場所の確保、町民の命をどう守るか、食品ロスほか、質問は多岐にわたる。白熱した議論が続くなか、私も傍聴席から議論に参加している気分になる。議

問が山積していることを、改めて知りました。台風、地震が多発し、また大型化していく。ぜひ防災に関する議論はかさねてお願いします。

またの傍聴をお待ちしています



## 私ちひとこと

このからの人生設計楽しみですね



最近知人から、お母さんの百歳祝いであるとお赤飯を頂きました。今年全国で6万7千人が百歳になり、その内八割が女性とのことです。果たして六十七歳の私は、どこまで人生をつなげられるか、期待すること大であります。

周囲の方に伺うと、元気で長生きなら良いが寝つきりで長生きしたくないと話す方が多いのですが、私はワラにしがみついても生きていると思います。残された四十年をどう設計しようか、これからとても楽しみにしています。



103

## 町の散歩道

### 週末のめざめ



大井 俊一さん (北下)

週末、朝明るい笑い声で目を覚みます。薄暗い中、今日一日の楽しいスケジュール

に弾む声が役場南駐車場に響きます。年配グループ、熟年選手、スボ少選手にコーチと父兄、中学選手に先生と父兄、音楽コンクールの生徒、ツアーバス待ちの人。

夕方は、選手父兄の弾む声。明日への力に

と先生コーチ。土産話に、尽きぬ声が弾きます。子どもの頃人口九千人、今は二万人を超える大勢のすばらしい人格知識経験の持ち主が増え、仲間とやりたい

ことができる子どもたち。素晴らしい街、吉岡です。

ただ、まだ欲しい

物があります。文化

センター・エントラン

スに自由に弾けるピアノと、同東側広場・ウォーキングコースなどが自由展示スペースになれば、街に文化が薫ります。



私の百年

中島 信好さん (大久保寺上)

# よしおか クイズ

No. 121

問1 平成29年度一般会計歳出決算額は何億円だったでしょう。

A. 72億円 B. 82億円 C. 92億円

問2 花と緑のぐんまづくりは約何万人が来場したでしょう。

A. 1万人 B. 3万人 C. 7万人

問3 教育委員の任期は何年でしょう。

A. 3年 B. 4年 C. 5年

## 応募方法

- はがきに答えの記号（例1-A）、住所、氏名、年齢、職業を書いてください。
- ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。

「お便りコーナー」で紹介します。

## 応募先

〒370-3692

吉岡町大字下野田560番地 吉岡町議会事務局

応募期限 12月1日消印有効

賞品 正解者の中から抽選で5人の方に、図書カードをプレゼントします。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回の正解は1-B、2-B、3-Cでした。

## 私ちひとこと

こういった放送などによって、防災意識が高まり、いざといふ時にしっかりと対応できることで被害は少なくなるのではな  
いでしょうか。

で活動されている方への注意喚起ができるようになります。

するようになりました。

近年地震が頻繁に起

き、各地での被害がニュース等で報道され、人々の防災意識が高まっているように思えます。

私はこの吉岡町に数

十年住んでいますが、最

近よく防災無線を耳に

するようになりました。

地震や火事、台風だけ

でなく、夏には熱中症

予防の放送もあり、外

で活動されている方へ

の注意喚起ができるよ

うになりました。

災害に備えて  
ば 馬場 敦子さん  
(北下)

みんなで防災意識を高めましょう



## 皆さんの傍聴をお待ちしています

次の議会は12月上旬を予定しています。

会議は9時30分から始まります。

ぜひお越しください。

日程などは広報よしおか11月号に掲載されます。

また、町ホームページでもお知らせします。

## お便りコーナー

- ・ハ木原駅と総社駅の間に駅を作ってほしいです。
- ・児童館の建設をしてほしいです、乳児も遊びれるスペースもあとで嬉しいです。
- ・公園を再整備したら「水遊び」できる所もつけてほしいです。

<意見>  
毎日早く起きさせていたたいています  
二歩みもし、地域密着で様々な情報を  
掲載してたまないと思いました。

## 表紙の写真

天候不順のため1日順延となった9月28日、雲一つない快晴の秋空の下、八幡山グラウンドで、第51回吉岡中学校体育大会が開催されました。

昼食休憩後の午後の部、2つ目の競技「長縄跳び」に挑戦する吉中生。胃袋の重さもなんのその、クラスの優勝を目指し、軽やかにジャンプし、14人のメンバーがチーム力で勝負する様子をとらえた場面であります。

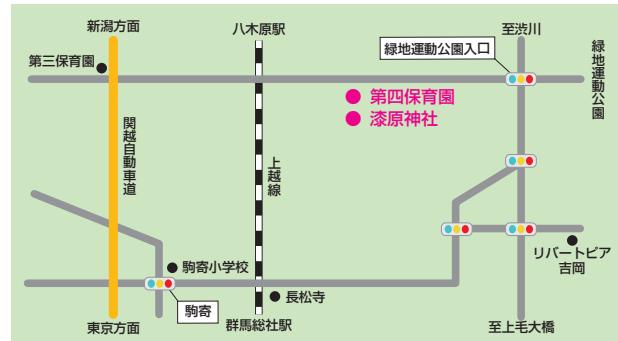
# キラリよしおか古語り⑯



向かって左が本殿 右が社務所



## 漆原保育園創設記念の碑



## 現在の第四保育園

漆原小字諏訪の地に鎮座して地元住民の  
尊崇を受けている鎮守の社・漆原神社は、  
明治43年4月稻荷神社（茶の木と瀬来）、  
諏訪神社（西原と新田）、白髭神社（根古屋）、  
北野神社（天神廻り）、大山祇神社（大町）、  
神明宮（上野原）の八社が現在地に合祀され、  
村社漆原神社となって今日に至り、平成22年  
4月には合祀100周年記念の春季祭典  
が行われました。これらの八社は亀山天皇  
(第90代天皇1260~1274)の頃に  
祭られた神々で、領主（桃井義胤）の崇  
敬が厚く、祭典の節には幣帛料を供進した  
といい、村民は漆の木を植え、漆を採取して  
領主に差し上げたので、漆原の村名をも  
らったとも言われています。その後、漆原

# 漆原神社由来記と 漆原保育園

十二紀の氏神となり同族の崇敬を集め、さらには小字の鎮守神として字民から尊敬を受けてきたが、明治政府の神社合祀令により漆原神社となったものであります。

また神社境内にある「漆原保育園創設記念之碑」は、昭和30年3月開園当初、漆原保育園が漆原神社の社務所を園舎として間借りし、30名前後の園児たちの保育を行っていたことの証であります。

昭和55年度からは、社会福祉法人吉岡会第四保育園として再出発。平成27年11月、境内地北隣に定員200名の立派な2階建て園舎に建て替えられ、今日に至っています。

参考文献：吉岡村誌

しかし、日本列島を見渡すと、地震や高温、ゲリラ豪雨や台風などによる甚大な被害が、いたる所で起こり、自然の力に脅威を感じるこの頃です。

9月議会一般質問でも、災害時の対応についての質問がありました。吉岡町も、いつも災害が起るかわかりません。日頃の家族やご近所とのコミュニケーション、そして人と人とのつながりが、いかに大切かと思います。

議会だよりも、議会と皆様をつなぐものとして、編集に努めているところです。読んでいただき、皆様のご意見をお聞かせください。

## 編集後記

委員長 金谷 康弘  
副委員長 村越 哲夫  
員 高山 武尚  
五十嵐 憲明  
大林 善一  
富岡 裕子  
大志